

施策の方向 IV-4 地域の生活環境の保全

指標	目標・現状・指標がめざす方向
騒音に係る環境基準達成状況 (自動車、一般環境、新幹線)	【目標】環境基準を達成すること 【現状】自動車：38%、新幹線：50% (2009年度) 【指標がめざす方向】(達成割合が)高いほうが良い
騒音に係る苦情件数	【現状】77件 (2009年度) 【指標がめざす方向】少ないほうが良い
振動に係る環境保全水準等達成状況	【目標】環境保全水準等の達成を維持すること 【現状】道路交通振動100% (環境保全水準(要請限度)の達成率)、新幹線100% (環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策指針値の達成率) (2009年度) 【指標がめざす方向】(達成割合が)高いほうが良い
振動に係る苦情件数	【現状】26件 (2009年度) 【指標がめざす方向】少ないほうが良い
悪臭の苦情件数	【現状】97件 (2009年度) 【指標がめざす方向】少ないほうが良い
建造物影響に係る苦情件数	【現状】テレビ電波に関する苦情：65件、日照に関する相談：15件 (2009年度) 【指標がめざす方向】少ないほうが良い

目標・指標の達成状況	指標評価	方向評価
■指標：騒音に係る環境基準達成状況(自動車、一般環境、新幹線) ・道路に面する地域の騒音は、背後地を含めた全22地点で測定し、すべての時間帯で環境基準に適合している地点は12地点(達成率:55%)で、いずれかの時間帯で環境基準に適合した地点は4地点(達成率:18%)。他の6地点はすべての時間帯で環境基準に不適合(対前年度:31%減少、対基準年度:達成割合は高い) ・新幹線の騒音は8地点で測定し、環境基準に適合(対前年度、対基準値:達成)	2*	2
■指標：騒音に係る苦情件数 ・80件(対前年度:7件増加、対基準年度:多い)	なし	
■指標：振動に係る環境保全水準等達成状況 ・道路交通振動は、測定を行った4地点すべてが、すべての時間帯で環境保全水準(要請限度)に適合(達成率:100%)(対前年度、対基準値:現状維持) ・新幹線の振動は、1地点で測定し、「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策」に定める指針値に適合(対前年度、対基準値:現状維持)	2*	
■指標：振動に係る苦情件数 ・31件(対前年度:5件増加、対基準年度:多い)	なし	
■指標：悪臭^{*97}の苦情件数 ・49件(対前年度:48件減少、対基準年度:少ない)	3	
■指標：建造物影響に係る苦情件数 ・テレビ電波に関する苦情件数は36件(対前年度:10件減少、対基準年度:少ない) ・まちづくり相談員が受けた日照問題に関する相談件数は44件(対前年度:28件増加、対基準年度:多い) ・光害についての苦情はなし	2	

[方向評価は「*」の付いた指標評価の平均値をもとに評価しています]

現状

*97 悪臭：(巻末索引用語参照)

■騒音に係る環境基準達成状況（自動車、一般環境、新幹線）

●道路交通騒音

騒音に係る環境基準（道路に面する地域）の適合状況は、13路線の背後地を含めた22地点のうち、すべての時間帯で環境基準に適合していたのが12地点（55%）であり、6地点がすべての時間帯で超過していました。

自動車騒音に係る要請限度^{*98}に関する騒音の測定は、4路線4地点で行っています。その結果、すべての時間帯で限度内が3地点、すべての時間帯で限度を超過している地点は1地点ありました。

●鉄道騒音

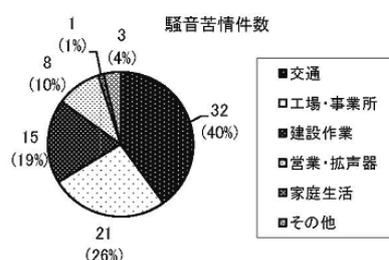
鉄道騒音について、在来線は3路線7地点で測定しました。また、騒音に係る環境基準が定められている新幹線は8地点で測定を行った結果、環境基準に適合していました。

●一般環境騒音

2011年度は環境騒音の測定を行いませんでした。

■騒音に係る苦情件数

2011年度に寄せられた騒音に関する苦情の件数は80件でした。発生源別に見ると、交通、工場・事業場の順となっています。



騒音苦情の発生件数経年推移（単位：件）

年度	2009	2010	2011
苦情件数	77	73	80

■振動に係る環境保全水準^{*99}等達成状況

●道路交通振動

道路交通振動の環境保全基準（道路交通振動の要請限度）に関する測定は、4路線4地点で行いました。その結果、測定したすべての地点において全時間帯で要請限度内でした。

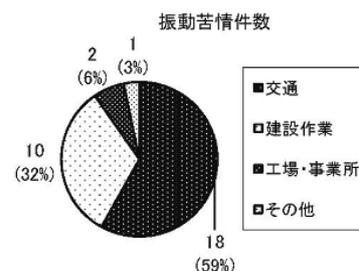
●鉄道振動

鉄道振動について、在来線は3路線7地点で測定を行いました。

また、「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策」で指針値が定められている新幹線は、1地点で測定した結果、指針値以内でした。

■振動に係る苦情件数

2011年度に寄せられた騒音に関する苦情の件数は31件でした。発生源別に見ると、交通、建設作業の順となっています。



振動苦情の発生件数経年推移（単位：件）

年度	2009	2010	2011
苦情件数	26	26	31

■悪臭の苦情件数

2011年度に寄せられた悪臭に関する苦情の件数は49件でした。主な苦情発生源は、屋外燃焼行為や飲食店に伴うものでした。また、臨海部の発生源近傍及び発生源に近い住居地域で測定したメチルメルカプタン等の硫黄化合物（4物質）の環境濃度はいずれも検出下限値未満で、人が感知できるにおい以下でした。

悪臭苦情の発生件数経年推移（単位：件）

年度	2009	2010	2011
苦情件数	97	73	49

*98 自動車騒音に係る要請限度：（巻末用語索引参照）

*99 環境保全水準：（巻末索引用語参照）

■建造物影響に関する苦情件数

・地上テレビ放送は、2011年7月24日にアナログからデジタル放送への移行が完了し、デジタル放送の特性から中高層建築物の遮蔽・反射による電波障害がかなり減少しましたが、複数の建物による反射（マルチパス）が原因とみられる障害の発生もみうけられます。これらに対しては、原因者負担により、①受信アンテナの改善、②共同受信施設の設置等の措置が実施されています。

2011年度に「中高層建築物等の建築及び開発行為に係る紛争の調整等に関する条例」に基づき指導した苦情件数は36件で、前年度に比べ10件減少し、2009年度に比べ29件減少しました。

また、2011年度に環境影響評価^{*100}条例に基づき審査した件数は8件でした。

・市域は、春一番や台風時等を除けば、一般的な場所で年間平均風速は2.4m/秒(1996年度)程度であり、とりわけ風が強いという地域ではありませんが、高層建築物のまわりでは強風時においてビル風害^{*101}のおそれが懸念されています。

このため、環境影響評価条例の対象事業では、立地場所の地形や類似事例等を分析した上で、防風ネット、防風植栽等によるビル風の緩和対策を講じています。2011年度に審査した件数は2件でした。

・建築物等による日照問題については、建築基準法、川崎市建築基準条例等に基づく日影規制によるほか、環境影響評価条例の対象となる建築物では日影図等を作成し、周辺環境に著しい影響を及ぼさないような配慮を講じることとしています。2011年度に環境影響評価条例に基づき審査した件数は5件でした。

また、まちづくり相談の一環として日照問題の相談を受け付けています。2011年度に日照問題に関して受けた件数は44件で、前年度に比べ28件増加、2009年度に比べ29件増加しました。

・人工光による光公害^{*102}については、1998年3月に環境庁（現環境省）が屋外照明の光害対策ガイドラインを策定し、地方自治体をはじめ、施設管理者、施設整備者、照明機器メーカー、広告物製造メーカー、市民等への普及啓発に努めるものとしています。

市では、屋外広告物条例で激しく点滅する装置を使用しないよう規制しています。なお、2011年度は光害に関する苦情の報告はありませんでした。

具体的施策事業の概要

施策の方向

IV-4 地域の生活環境の保全

施策の柱

IV-4-1 騒音・振動対策の推進

IV-4-2 悪臭対策の推進

IV-4-3 建造物影響の防止

IV-4-4 健康影響対策の推進

IV-4-1 騒音・振動対策の推進

IV-4-1-1 騒音・振動の監視

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
環境騒音実態調査の実施 [環：環境対策課] [環：公害研究所]	<input type="checkbox"/> 調査状況 ・環境騒音調査：0地点	調査計画策定予定
自動車騒音・振動調査の実施 [環：交通環境対策課] [環：公害研究所]	<input type="checkbox"/> 調査状況 ・騒音調査：13路線22地点 ・振動調査：4路線4地点	<input type="checkbox"/> 調査予定 ・騒音調査：10路線22地点 ・振動調査：4路線4地点
鉄道騒音・振動調査の実施 [環：交通環境対策課] [環：公害研究所]	<input type="checkbox"/> 調査状況 ・騒音調査：4路線15地点 ・振動調査：4路線8地点	<input type="checkbox"/> 調査予定 ・騒音調査：4路線9地点 ・振動調査：5路線11地点
航空機騒音調査の実施 [環：交通環境対策課]	市内中部・北部地域における航空機騒音の観測	<input type="checkbox"/> 測定地点：2か所

*100 環境影響評価（環境アセスメント）：（巻末索引用語参照）

*101 ビル風害：ビル風害は、高層建築物周辺で風向きが変化するとともに風力が一段と強くなる現象をいい、特に強風時に大きな影響が生じます。

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
[環：公害研究所]	□測定地点：2か所	

IV-4-1-2 交通機関における騒音・振動の防止

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
環境に配慮した自動車利用についての普及啓発の推進 [環：交通環境対策課]	□普及啓発の実施状況： ・エコドライブコンテスト、エコドライブ講習会等による普及啓発	□普及啓発の実施状況： ・エコドライブ活動コンクール、エコドライブ講習会等による普及啓発
道路舗装の維持管理と低騒音舗装の導入の推進 [建緑：企画課]	低騒音舗装の導入：3,030m	低騒音舗装の導入促進

IV-4-1-3 事業活動による騒音・振動の防止

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
工場等に対する規制・監視・指導の徹底 [環：環境対策課]	□立入指導件数（法・条例）：73件(-20件) □届出審査件数（法）：68件(+3件) □工場・事業場数（法）： ・騒音規制法の特定施設：9,819(+99) ・振動規制法の特定施設：4,414(-11)	監視・指導等の継続
建設作業、建物解体における騒音及び振動対策の推進 [環：環境対策課]	□指導件数：63件(-23件) □届出件数：780件(+17件) □苦情件数：騒音 15件(-2件) 振動 10件(-2件)	監視・指導の継続
開発行為に対する工事影響の防止 [環：環境対策課]	□指導件数：2件(±0) □届出件数：103件(-14件) □苦情件数：上欄の件数に含まれる。	監視・指導の継続
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 [環：企画指導課]	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-4-1-4 近隣騒音・生活騒音の防止

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
営業活動に伴うカラオケ騒音、拡声機騒音等の防止 [環：環境対策課]	□指導件数：8件(-15件) 飲食店等に対する監視指導	監視・指導の継続
大型小売店における夜間小売営業による外部騒音の防止 [環：環境対策課]	□指導件数：0件(-1件) □届出件数：0件(-1件)	監視・指導の継続
「生活騒音 ^{*103} 対策に関する指針」による相談・助言の実施 [環：環境対策課]	□測定器の貸出：33件(+12件) イベント等における生活騒音防止リーフレット配布	相談・助言の継続

IV-4-1-5 その他の騒音・振動対策

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
騒音・振動に関する調査・研究 [環：公害研究所]	□各種移動発生源騒音・振動調査 ・航空機騒音常時観測 2ヶ所 ・鉄道（4路線） 騒音 15地点 振動8地点 ・自動車（4路線） 騒音 4地点 振動4地点 □研究：2件 ・在来線鉄道騒音測定手法の検討 ・全国環境研協議会騒音小委員会による共同調査・研究	調査・研究の継続

*102 光害：（巻末索引用語参照）

*103 生活騒音：住宅内及びその周囲において、家庭用機器、住宅用設備又は音響機器から発生する騒音その他の日常生活に伴って発生する騒音をいう。

IV-4-2 悪臭対策の推進

IV-4-2-1 発生源に対する監視、指導

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
悪臭防止法及び市条例に基づく、特定悪臭物質等の監視、指導 [環：環境対策課]	<input type="checkbox"/> 指導件数 ・事業所ヒアリング 5事業所	監視、指導の継続
特定悪臭物質の環境測定による大気環境中の悪臭物質の状況把握 [環：環境対策課]	<input type="checkbox"/> 特定悪臭物質の測定件数： ・8か所4成分（硫化水素、メチルメルカプタン、硫化メチル、二硫化メチル）：32検体	<input type="checkbox"/> 調査予定件数： ・8か所4成分（硫化水素、メチルメルカプタン、硫化メチル、二硫化メチル）：32検体
公害防止資金融資制度の有効活用による公害防止対策の推進 [環：企画指導課]	【I-1-1-2 施策参照】	【I-1-1-2 施策参照】

IV-4-2-2 広域的な悪臭対策の推進

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
広域的な悪臭防止に関する事業所への管理徹底 [環：環境対策課]	<input type="checkbox"/> 定期保全修理計画書の事前届出件数：25事業所 （定期保全修理実施計画提出要請件数：27事業所） <input type="checkbox"/> 夜間パトロール：年5回実施	<input type="checkbox"/> 定期保全修理実施計画提出要請件数：27事業所 <input type="checkbox"/> 夜間パトロール予定件数 年5回

IV-4-3 建造物影響の防止

IV-4-3-1 テレビ受信障害の防止

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
テレビ電波受信障害 ^{*104} を解消する措置に関する助言・指導の実施 [ま：まちづくり調整課]	<input type="checkbox"/> テレビ電波受信苦情件数：36件（-29件）	助言・指導を継続
中高層建築物等の建築及び開発行為に係る紛争の調整等に関する条例に基づく指導の実施 [ま：まちづくり調整課]	<input type="checkbox"/> 届出件数：89件（+14件）	継続実施
環境影響評価に関する条例に基づく審査における受信対策への要請 [環：環境評価室]	<input type="checkbox"/> 審査件数：8件（±0件）	継続実施

IV-4-3-2 ビル風害の防止

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
環境影響評価に関する条例に基づく審査におけるビル風害防止への要請 [環：環境評価室]	<input type="checkbox"/> 審査件数：2件（-3件）	継続実施

IV-4-3-3 日照阻害の防止

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
日照に関する相談・意見等に対する指導の実施 [ま：まちづくり調整課]	<input type="checkbox"/> 指導件数：19件	継続実施
まちづくり相談業務 [ま：まちづくり調整課]	<input type="checkbox"/> 運用状況 ・相談件数：151件（+96件） うち日照に関する相談件数 44件	継続実施
環境影響評価に関する条例に基づく審査における日照阻害防止への	<input type="checkbox"/> 審査件数：5件（-4件）	継続実施

*104 電波受信障害：電波障害とは、中高層建築物等により周辺住宅においてテレビ電波等の受信に障害が生じる現象をいいます。

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
要請 [環：環境評価室]		

IV-4-3-4 光害の防止

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
光害ガイドラインに基づく環境に配慮した屋外照明の設置の指導 [環：環境対策課]	助言件数：0件(±0件)	継続実施
屋外広告物条例により激しく点滅する装置の使用規制 [建緑：路政課]	規制件数 ー	継続実施
環境影響評価に関する条例に基づく審査における光害防止への要請 [環：環境評価室]	審査件数：0件(±0件)	継続実施

IV-4-4 健康影響対策の推進

IV-4-4-1 健康被害への支援

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
健康被害予防事業の実施 [健：環境保健課]	・健康相談事業、健康診査事業、機能訓練事業の継続実施 ・受診・参加者数：721人(-203人)	・健康相談事業、健康診査事業、機能訓練事業の継続実施 ・受診・参加者数：925人(+204人)
補償給付、保健福祉施策の実施 [健：環境保健課]	・補償給付件数：53,961件(-1,915件) ・被認定者数：1,563人(-55人)	・補償給付事業の継続実施

IV-4-4-2 生活環境等による健康影響への支援

具体的施策名	2011（平成23）年度実績	2012（平成24）年度計画等
小児ぜん息に対する医療費補助制度の運営 [こ：こども家庭課]	□小児ぜん息対象者数：9,171人(-314人) 川崎区：989人、幸区：629人、中原区：1,221人、高津区：1,429人、宮前区：1,826人、多摩区：1,730人、麻生区：1,347人 □小児ぜん息支給件数：128,003件(+1,036件)	□小児ぜん息対象者数：9,986人
成人ぜん息患者等に対する医療費補助制度の運営 [健：環境保健課]	□成人ぜん息対象者数：5,279人(+524人) 川崎区：936人、幸区：577人、中原区：492人、高津区：657人、宮前区：1,058人、多摩区：563人、麻生区：996人 □成人ぜん息支給件数：51,411件(+6,073件)	□成人ぜん息対象者数：6,143人(+864人)

総合評価

施策の方向	指標	指標 評価	方向 評価	総合 評価
IV-1 大気環境の保全	大気汚染に係る環境基準、環境目標値達成状況		2	2
	二酸化窒素	2		
	光化学オキシダント（光化学スモッグ）	1		
	微小粒子状物質（PM2.5）	1		
	窒素酸化物排出量（工場・事業場）	2		
IV-2 水質・土壌・地盤環境の保全	水質汚濁に係る環境基準、環境目標値達成状況		3	2
	生活環境項目（多摩川水系の市内3河川のBOD、 海域のCOD（B類型、C類型地点のすべて））	3		
	地下水汚染に係る環境基準達成状況	3		
IV-3 化学物質の環境リスクの低減	市内のPRTR法対象事業所から排出される対象化学物質の排出状況		1	
	PRTR法対象化学物質のうち、特定第一種指定化学物質の排出量	1		
	PRTR法対象化学物質の届出排出量	—		
IV-4 地域の生活環境の保全	騒音に係る環境基準達成状況（自動車、一般環境、 新幹線）	2	2	
	振動に係る環境保全水準等達成状況	2		